

2026年 8 月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年10月14日

上場会社名 小野谷機工株式会社

上場取引所 東

コード番号 209A

URL <https://www.onodani.co.jp>

代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 宇田 公郎

問合せ先責任者（役職名） 取締役管理本部長（氏名） 大河内 栄誉 TEL (0778) 22-2124

定時株主総会開催予定日 2026年11月27日 配当支払開始予定日 2026年11月30日

発行情報提出予定日 2026年11月27日

決算補足説明資料作成の有無： 無

決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年 8 月期の連結業績（2025年 9 月 1 日～2026年 8 月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年 8 月期	7,998	7.2	399	22.5	398	△4.4	279	△28.0
2025年 8 月期	7,462	6.3	326	7.2	417	7.2	388	39.5

（注）包括利益 2026年 8 月期 279 百万円 （△22.1％） 2025年 8 月期 358 百万円 （23.4％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2026年 8 月期	76.34	-	5.5	4.1	5.0
2025年 8 月期	106.05	-	8.0	4.3	4.4

（参考）持分法投資損益 2026年 8 月期 - 百万円 2025年 8 月期 - 百万円

（注）潜在株式が存在しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年 8 月期	9,702	5,241	54.0	1,431.34
2025年 8 月期	9,939	5,002	50.2	1,363.81

（参考）自己資本 2026年 8 月期 5,241 百万円 2025年 8 月期 4,993 百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年 8 月期	480	△187	△489	850
2025年 8 月期	886	△199	△284	1,047

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	純資産配当率 （連結）
	中間	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2025年 8 月期	-	10.00	10.00	36	9.4	0.8
2026年 8 月期	-	12.00	12.00	43	15.7	0.9
2027年 8 月期 （予想）	-	-	-			

（注）1. 2027年 8 月期の配当金額は未定であります。

3. 2027 年 8 月期の連結業績予想（2026 年 9 月 1 日～2027 年 8 月 31 日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	8,160	2.0	410	2.5	400	0.3	280	0.2	76.46

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 株式会社ブリヂストンショップ福井

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年8月期	7,302,000株	2025年8月期	7,302,000株
2026年8月期	3,640,400株	2025年8月期	3,640,400株
2026年8月期	3,661,600株	2025年8月期	3,661,600株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報の注記)	13
(重要な後発事象の注記)	13

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調を維持しているものの、中東情勢をはじめとする地政学リスクの高まり、エネルギー・原材料価格の高止まりによるインフレ圧力など、依然として先行きは不透明な状況にあります。

また、主要取引先である自動車タイヤ販売業界においては、タイヤ需要の停滞や人手不足による販売拠点の減少が加速しており、運送業界では 2024 年に続く 2026 年の法改正により業務効率化が不可欠となっており、タイヤサービス機器への作業負担軽減・自動化等のニーズは一層高まってきております。

当社グループは、取引先・顧客のこのようなニーズに対して、付加価値機器等のソリューション提案により、市場のニーズに応える価値創造を行ってまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は 7,998,256 千円（前年同期比 7.2%増）、営業利益は 399,987 千円（同 22.5%増）となり、経常利益は 398,738 千円（同 4.4%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は 279,540 千円（同 28.0%減）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

① タイヤサービス機器事業

タイヤ販売店などが直面する人手不足の課題に対し、作業負担軽減の高付加価値機器を中心に販売を強化したことや原材料、人件費等の上昇による原価上昇分を吸収することができ、売上高4,977,068千円（前年同期比8.7%増）、営業利益243,046千円（同12.0%増）となりました。

② タイヤ製造販売事業

タイヤ小売業務では原材料を中心とした原価上昇分を吸収すべく価格改定に注力し、合わせて利益率の高い工賃収入やタイヤ保管ビジネス等の仕組みづくりを推進することにより、売上高に寄与し始めました。加えて、業務効率化にも着手し、経費削減にも大きく寄与しました。この結果、売上高3,021,188千円（前年同期比4.7%増）、営業利益は133,281千円（同50.2%増）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末における資産合計は9,702,037千円となり、前連結会計年度末に比べ237,108千円減少いたしました。流動資産は3,596,473千円となり、前連結会計年度末と比べ281,921千円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が195,006千円減少したことによるものであります。固定資産は6,105,563千円となり、前連結会計年度末と比べ44,813千円増加いたしました。これは主に、投資その他の資産が63,750千円増加したことによるものであります。

（負債）

当連結会計年度末における負債合計は4,461,025千円となり、前連結会計年度末に比べ475,686千円減少いたしました。流動負債は2,454,847千円となり、前連結会計年度末と比べ341,951千円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が178,681千円減少したことによるものであります。固定負債は2,006,177千円となり、前連結会計年度末と比べ133,734千円減少いたしました。これは主に長期借入金が78,261千円減少したことによるものであります。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産合計は5,241,012千円となり、前連結会計年度末に比べ238,577千円増加いたしました。これは主に利益剰余金が242,924千円増加したことによるものであります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は850,679千円となり、前連結会計年度末に比べ197,286千円減少いたしました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は480,384千円となりました。これは主に税金等調整前当期純利益369,504千円、減価償却費332,102千円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は187,952千円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出188,623千円等を計上したことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は489,719千円となりました。これは主に長期借入れによる収入680,000千円、長期借入金返済による支出829,105千円等によるものです。

（4）今後の見通し

2027年8月期の取り巻く環境は現状におきましては大きな変化は見られず、タイヤサービス機器事業では人手不足に加え、特に運送事業における作業負担軽減の高付加価値製品を中心とした伸長が見込まれます。一方、タイヤ製造販売事業では、タイヤメーカーの価格改定前の駆け込み需要が一巡することにより一時的な落ち込みは予想されるものの、顧客の裾野拡大に向けた仕組みの浸透により、落ち込みをカバーしていく予定にありますが、インフレ圧力の高まりによる消費者の節約志向の高まりは避けづらく、販売数量は楽観視できないと考えております。このような見通しの中、通期においては今期（2026年8月期）比微増を見込むものです。

営業利益は、人件費・物流費を中心とした製造原価の上昇が継続していくなか、持続的な成長に向け、生産効率・生産性向上に向けたインフラ整備（自動化機械やシステムへの投資）、タイヤ販売事業における体制強化など積極的な投資を計画しており、今期（2026年8月期）並みを見込むものです。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準により連結財務諸表を作成しております。将来の国際会計基準（I F R S）適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (2026年 8 月 31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,120,598	925,591
受取手形、売掛金及び契約資産	713,504	652,728
電子記録債権	273,407	312,263
商品及び製品	696,692	733,161
仕掛品	361,834	320,869
原材料及び貯蔵品	628,618	603,714
その他	83,739	48,144
流動資産合計	3,878,394	3,596,473
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,933,895	1,920,268
機械装置及び運搬具（純額）	519,843	475,166
工具、器具及び備品（純額）	31,583	48,691
土地	3,326,728	3,310,728
建設仮勘定	-	880
その他（純額）	1,694	2,653
有形固定資産合計	5,813,745	5,758,388
無形固定資産		
のれん	10,387	8,656
その他	18,454	56,604
無形固定資産合計	28,842	65,260
投資その他の資産		
保険積立金	68,899	74,517
繰延税金資産	119,236	137,959
その他	30,027	69,437
投資その他の資産合計	218,163	281,914
固定資産合計	6,060,750	6,105,563
資産合計	9,939,145	9,702,037

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年 8 月31 日)	当連結会計年度 (2026年 8 月31 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	511,563	332,882
電子記録債務	543,979	697,312
短期借入金	330,000	200,000
1 年内返済予定の長期借入金	684,208	613,364
1 年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払費用	145,219	79,668
未払法人税等	131,377	36,880
未払消費税等	69,629	99,755
賞与引当金	71,020	72,177
リース債務	138,604	144,186
その他	151,197	158,621
流動負債合計	2,796,798	2,454,847
固定負債		
長期借入金	1,355,737	1,277,476
社債	30,000	10,000
退職給付に係る負債	325,890	328,500
役員退職慰労引当金	128,468	77,178
リース債務	280,063	298,736
その他	19,753	14,285
固定負債合計	2,139,912	2,006,177
負債合計	4,936,711	4,461,025
純資産の部		
株主資本		
資本金	68,000	68,000
資本剰余金	52,000	56,354
利益剰余金	5,365,935	5,608,860
自己株式	△492,202	△492,202
株主資本合計	4,993,732	5,241,012
非支配株主持分	8,701	-
純資産合計	5,002,434	5,241,012
負債純資産合計	9,939,145	9,702,037

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年 9 月 1 日 至 2025年 8 月31日)	当連結会計年度 (自 2025年 9 月 1 日 至 2026年 8 月31日)
売上高	7,462,822	7,998,256
売上原価	5,012,452	5,521,922
売上総利益	2,450,369	2,476,334
販売費及び一般管理費	2,123,924	2,076,347
営業利益	326,445	399,987
営業外収益		
受取利息	173	812
受取配当金	2,959	216
保険金収入	40,627	1,399
スクラップ売却益	14,843	18,510
補助金収入	16,898	1,305
保険解約返戻金	32,499	12
その他	15,184	13,694
営業外収益合計	123,185	35,950
営業外費用		
支払利息	29,862	36,548
その他	2,632	650
営業外費用合計	32,495	37,199
経常利益	417,135	398,738
特別利益		
固定資産売却益	1,068	15,331
投資有価証券売却益	114,811	-
特別利益合計	115,880	15,331
特別損失		
固定資産除却損	-	20,085
減損損失	-	24,479
特別損失合計	-	44,565
税金等調整前当期純利益	533,016	369,504
法人税、住民税及び事業税	175,614	108,686
法人税等調整額	△32,872	△18,722
法人税等合計	142,742	89,964
当期純利益	390,274	279,540
非支配株主に帰属する当期純利益	1,953	-
親会社株主に帰属する当期純利益	388,321	279,540

（連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2024年 9 月 1 日 至 2025年 8 月31日）	当連結会計年度 （自 2025年 9 月 1 日 至 2026年 8 月31日）
当期純利益	390,274	279,540
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31,280	-
その他の包括利益合計	△31,280	-
包括利益	358,993	279,540
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	357,040	279,540
非支配株主に係る包括利益	1,953	-

（３）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2024年 9 月 1 日 至 2025年 8 月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	68,000	52,000	5,013,635	△ 492,202	4,641,432
当期変動額					
剰余金の配当			△ 32,954		△ 32,954
親会社株主に帰属する当期純利益			388,321		388,321
連結子会社の決算期変更に伴う増減			△ 3,066		△ 3,066
連結子会社株式の追加取得による持分の増減					—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	352,300	—	352,300
当期末残高	68,000	52,000	5,365,935	△ 492,202	4,993,732

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	31,280	31,280	9,945	4,682,658
当期変動額				
剰余金の配当				△ 32,954
親会社株主に帰属する当期純利益				388,321
連結子会社の決算期変更に伴う増減				△ 3,066
連結子会社株式の追加取得による持分の増減				—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△ 31,280	△ 31,280	△ 1,243	△ 32,524
当期変動額合計	△ 31,280	△ 31,280	△ 1,243	319,776
当期末残高	—	—	8,701	5,002,434

当連結会計年度（自 2025年 9 月 1 日 至 2026年 8 月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	68,000	52,000	5,365,935	△ 492,202	4,993,732
当期変動額					
剰余金の配当			△ 36,616		△ 36,616
親会社株主に帰属する当期純利益			279,540		279,540
連結子会社の決算期変更に伴う増減					—
連結子会社株式の追加取得による持分の増減		4,354			4,354
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	4,354	242,924	—	247,279
当期末残高	68,000	56,354	5,608,860	△ 492,202	5,241,012

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	—	—	8,701	5,002,434
当期変動額				
剰余金の配当				△ 36,616
親会社株主に帰属する当期純利益				279,540
連結子会社の決算期変更に伴う増減				—
連結子会社株式の追加取得による持分の増減				4,354
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			△ 8,701	△ 8,701
当期変動額合計	—	—	△ 8,701	238,577
当期末残高	—	—	—	5,241,012

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年 9 月 1 日 至 2025年 8 月31日)	当連結会計年度 (自 2025年 9 月 1 日 至 2026年 8 月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	533,016	369,504
減価償却費	326,011	332,102
減損損失	-	24,479
のれん償却額	1,731	1,731
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,914	1,157
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	13,656	2,610
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	13,074	△ 51,290
受取利息及び受取配当金	△ 3,133	△ 1,029
支払利息	29,862	36,548
保険金収入	△ 40,627	△ 1,399
保険解約返戻金	△ 32,499	△ 12
固定資産除却損	-	20,085
固定資産売却損益(△は益)	△ 1,068	△ 15,331
投資有価証券売却損益(△は益)	△ 114,811	-
売上債権の増減額(△は増加)	228,696	21,920
棚卸資産の増減額(△は増加)	△ 119,583	29,399
仕入債務の増減額(△は減少)	121,287	△ 25,348
未払費用の増減額(△は減少)	△ 4,174	△ 65,551
その他	△ 44,460	38,098
小計	908,892	717,677
利息及び配当金の受取額	3,133	1,029
利息の支払額	△ 29,862	△ 36,548
保険解約返戻金の受取額	47,597	12
保険金の受取額	46,731	1,399
法人税等の支払額	△ 89,663	△ 203,183
営業活動によるキャッシュ・フロー	886,828	480,384

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年 9 月 1 日 至 2025年 8 月31日)	当連結会計年度 (自 2025年 9 月 1 日 至 2026年 8 月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△ 75,909	△ 49,697
定期預金の払戻による収入	87,900	47,417
投資有価証券の取得による支出	△ 16,317	-
投資有価証券の売却による収入	177,626	-
有形固定資産の取得による支出	△ 372,483	△ 188,623
有形固定資産の除却による支出	-	△ 10,990
有形固定資産の売却による収入	1,068	31,331
無形固定資産の取得による支出	△ 1,343	△ 17,409
その他	△ 52	20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 199,510	△ 187,952
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△ 100,000	△ 130,000
長期借入れによる収入	1,030,000	680,000
長期借入金の返済による支出	△ 1,009,327	△ 829,105
社債の償還による支出	△ 20,000	△ 20,000
リース債務の返済による支出	△ 152,523	△ 149,651
配当金の支払額	△ 32,954	△ 36,616
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△ 4,347
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 284,805	△ 489,719
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	402,513	△ 197,286
現金及び現金同等物の期首残高	654,161	1,047,966
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△25,558	-
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	16,849	-
現金及び現金同等物の期末残高	1,047,966	850,679

（５）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

１．報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び経営成績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービス別にタイヤサービス機器、タイヤ製造販売の２つの製品・サービス別に事業活動を展開しており、各事業単位で包括的な戦略を立案し、事業展開しております。

したがって、当社グループは、「タイヤサービス機器事業」及び「タイヤ製造販売事業」の２つを報告セグメントとしております。

「タイヤサービス機器事業」はタイヤサービス機器、環境機器の開発・製造・販売の業務を日本国内で一貫して行っており、「タイヤ製造販売事業」はリトレッドタイヤの製造・販売、廃タイヤのリサイクル、タイヤの小売を業務として行っております。

２．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

３．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2024年 9 月 1 日 至 2025年 8 月 31 日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	タイヤサービス 機器	タイヤ製造販売	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,578,352	2,884,470	7,462,822	—	7,462,822
セグメント間の内部売上高 又は振替高	80,188	24,884	105,073	△105,073	—
計	4,658,541	2,909,354	7,567,895	△105,073	7,462,822
セグメント利益	217,025	88,750	305,776	20,668	326,445
セグメント資産	6,215,321	3,723,824	9,939,145	—	9,939,145
その他の項目					
減価償却費	219,299	106,711	326,011	—	326,011
のれんの償却額	—	1,731	1,731	—	1,731
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	169,305	330,969	500,274	—	500,274

(注) 1 セグメント利益の調整額20,668千円は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2025年 9 月 1 日 至 2026年 8 月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	タイヤサービス 機器	タイヤ製造販売	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,977,068	3,021,188	7,998,256	—	7,998,256
セグメント間の内部売上高 又は振替高	56,803	22,988	79,791	△79,791	—
計	5,033,872	3,044,176	8,078,048	△79,791	7,998,256
セグメント利益	243,046	133,281	376,327	23,659	399,987
セグメント資産	6,012,547	3,689,489	9,702,037	—	9,702,037
その他の項目					
減価償却費	218,549	113,553	332,102	—	332,102
のれんの償却額	—	1,731	1,731	—	1,731
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	301,650	62,480	364,130	—	364,130

(注) 1 セグメント利益の調整額23,659千円は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2024年 9 月 1 日 至 2025年 8 月31日)	当連結会計年度 (自 2025年 9 月 1 日 至 2026年 8 月31日)
1株当たり純資産額	1,363.81円	1,431.34円
1株当たり当期純利益	106.05円	76.34円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年 9 月 1 日 至 2025年 8 月31日)	当連結会計年度 (自 2025年 9 月 1 日 至 2026年 8 月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	388,321	279,540
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	388,321	279,540
普通株式の期中平均株式数(株)	3,661,600	3,661,600

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。